

平成29年度
当初予算の概要



君津市

目 次

I	予算編成方針	1	頁
II	会計別予算規模	2	頁
III	一般会計		
1	予算規模	3	頁
2	歳入	4	頁
3	歳出	6	頁
IV	一般会計歳入歳出予算の状況（グラフ）	14	頁
V	特別会計	16	頁
VI	部別主要事業（一般会計）	19	頁

〈資料〉

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる 社会保障施策に要する経費	45	頁
一般会計予算規模等の推移	46	頁

I 予算編成方針

[本市の財政状況と見通し]

本市の財政状況は、平成27年度決算を見ると、歳入面では、根幹をなす市税収入において固定資産税が前年度比4億1千万円減少している一方、地方消費税交付金と普通交付税が大幅に増加し、経常一般財源は前年度比9億6千万円の増加となった。

歳出面においては、公債費の減少、内部管理経費や事業の見直しなどにより、経常経費に要する一般財源が4億1千万円の減額となった。この結果、経常収支比率は90.8%となり前年度比6.8ポイントの減と改善されたが、一時的な歳入増による要因が大きく、予断を許さない状況と言える。

性質別では、前年度比で人件費と扶助費が上昇し、構成比としても、人件費が22.8%、扶助費が20.2%と上位を占めている。

今後の見通しとして、歳入における市税については、大幅な増収を見込むことができず、地方交付税においても国の税収の伸びが鈍化していることなどにより抑制される動きである。加えて、消費税の増税延期が閣議決定されていることから地方消費税交付金への影響も予想されるところである。

歳出では、職員の年齢構成の上昇による人件費の増加や、今後も確実に増加する社会保障費への対応、社会インフラや公共施設の長寿命化、教育環境並びに保育環境改善など、直面する多大な財政需要に対応していく必要がある。

[予算編成方針]

歳入の大幅な増加が見込めず歳出の需要が大きい中で、当然のことではあるが、財源は有限であることを今一度、再認識する必要がある。予算編成においては、要求事業の選択と要求額の見直しを行い、各部等において、大前提である「有限である財源」を念頭に置き、優先順位を厳しく精査することとする。

さらに、君津市経営改革大綱や、それに基づく経営改革実施計画、公共施設マネジメント基本方針に基づき、市民サービスの「質・量・財政負担の最適化」を進め、可能な限り予算へ反映することにより、健全財政を堅持しつつ、将来にわたり良質な市民サービスを提供するため、持続可能な行財政運営を目指すこととする。

その上で、2年目を迎える第2次まちづくり実施計画や、「まち・ひと・しごと創生」総合戦略を着実に推進することにより、将来都市像「人が集い 活力あふれる 健康都市 きみつ〜夢と誇りの持てるまち〜」の実現に向けた編成とする。

Ⅱ 会計別予算規模

(単位：千円，%)

会 計 名	平成29年度 予 算 額	平成28年度 予 算 額	比 較	増減率	
一 般 会 計	29,410,000	28,150,000	1,260,000	4.5	
特 別 会 計	19,595,000	19,557,800	37,200	0.2	
国民健康 保険会計	事業勘定	11,601,000	11,906,000	△ 305,000	△ 2.6
	直診勘定	197,000	207,000	△ 10,000	△ 4.8
聖地公園事業会計	57,000	58,300	△ 1,300	△ 2.2	
農業集落排水事業会計	26,000	25,500	500	2.0	
介護保険会計	6,722,000	6,419,000	303,000	4.7	
後期高齢者医療会計	992,000	942,000	50,000	5.3	
一般会計・特別会計合計	49,005,000	47,707,800	1,297,200	2.7	
水道事業会計	4,045,135	3,987,781	57,354	1.4	
合 計	53,050,135	51,695,581	1,354,554	2.6	

Ⅲ 一般会計

1 予算規模

【一般会計の予算規模 294億1千万円】

平成29年度当初予算は、市税の大幅な増収が見込めない状況であるが、社会インフラを含む公共施設の長寿命化・老朽化への対応などが課題となっているなかで、平成28年度補正予算と一体的に編成し、財源確保に努めつつ、喫緊の課題である教育関係施設の整備などを前倒しで実施することにした。

また、学校再編等に伴う教育環境の整備、民間保育園の誘致や待機児童の解消に向けた保育環境の整備に係る事業費の増加、さらには、国の施策である強い農業づくり交付金の活用により、平成28年度当初予算の281億5千万円と比べ12億6千万円、4.5%の増となる。

(平成29年1月末人口86,436人、市民一人当たり34万円)

(参考1) 平成28年度補正予算に係る前倒し実施事業

- ・学校給食共同調理場整備事業
- ・(仮称)小糸・清和地区中学校統合施設整備事業

(参考2)

- ・千葉県予算
1兆6,297億2800万円(前年度比 841億7,200万円、4.9%の減)
※骨格予算として編成
- ・国家予算
97兆4,547億円(前年度比 7,329億円、0.8%の増)
- ・地方財政計画
86兆6,100億円程度(前年度比 8,500億円程度、1.0%の増)

2 歳入

本市における歳入の根幹をなす市税において、法人市民税など一部の税目において減収が見込まれるものの、鉄鋼関連企業の設備投資による固定資産税の増などにより、全体としては、増収が見込まれる状況にある。

市税の的確な賦課、確実な徴収に努めることなど自主財源の確保はもとより、国県支出金などの特定財源の積極的な活用や市債により財源を確保し、財政調整基金からの繰入れの縮減に努めたところである。

[主な増減理由]

- (1) 市税収入は前述のとおり、固定資産税の増収などにより、169億2,800万円（前年度比 2億7,800万円、1.7%の増）を見込んだ。
- (2) 寄附金は、ふるさと納税の積極的な活用により、2,050万4千円（前年度比 1,000万円、95.2%の増）を見込んだ。
- (3) 繰入金は、財政調整基金繰入金の減額により、3億6,000万円（前年度比 1億7,000万円、32.1%の減）を見込んだ。
- (4) 地方交付税は、普通交付税の減額により、8,000万円（前年度比 2,000万円、20.0%の減）を見込んだ。
- (5) 国庫支出金は、学校施設の耐震化補強工事の完了や道路改良事業の減などにより、35億9,041万4千円（前年度比 1億7,739万円、4.7%の減）を見込んだ。
- (6) 県支出金は、強い農業づくり交付金や介護施設等整備事業交付金の増などにより、34億8,785万円（前年度比 17億1,684万5千円、96.9%の増）を見込んだ。
- (7) 市債は、学校施設の耐震化補強工事完了に伴う起債額の減少などにより、6億円（前年度比 3億3,640万円、35.9%の減）となった。

歳入内訳

(単位：千円，%)

区 分		平成29年度予算額		平成28年度予算額		比 較	増減率
			構成比		構成比		
自 主 財 源	(1)市税	16,928,000	57.6	16,650,000	59.1	278,000	1.7
	(2)分担金及び負担金	671,031	2.3	699,779	2.5	△ 28,748	△ 4.1
	(3)使用料及び手数料	495,421	1.7	506,065	1.8	△ 10,644	△ 2.1
	(4)財産収入	43,586	0.1	44,239	0.2	△ 653	△ 1.5
	(5)寄附金	20,504	0.1	10,504	0.0	10,000	95.2
	(6)繰入金	360,000	1.2	530,000	1.9	△ 170,000	△ 32.1
	(7)繰越金	300,000	1.0	300,000	1.1	0	0.0
	(8)諸収入	504,294	1.7	500,204	1.8	4,090	0.8
自主財源計		19,322,836	65.7	19,240,791	68.4	82,045	0.4
依 存 財 源	(9)地方譲与税	475,000	1.6	475,000	1.7	0	0.0
	(10)利子割交付金	9,000	0.0	14,000	0.0	△ 5,000	△ 35.7
	(11)配当割交付金	50,000	0.2	50,000	0.2	0	0.0
	(12)株式等譲渡所得割交付金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	(13)地方消費税交付金	1,466,000	5.0	1,500,000	5.3	△ 34,000	△ 2.3
	(14)ゴルフ場利用税交付金	153,000	0.5	153,000	0.6	0	0.0
	(15)自動車取得税交付金	88,000	0.3	60,000	0.2	28,000	46.7
	(16)地方特例交付金	44,000	0.2	38,000	0.1	6,000	15.8
	(17)地方交付税	80,000	0.3	100,000	0.4	△ 20,000	△ 20.0
	(18)交通安全対策特別交付金	13,900	0.0	14,000	0.0	△ 100	△ 0.7
	(19)国庫支出金	3,590,414	12.2	3,767,804	13.4	△ 177,390	△ 4.7
	(20)県支出金	3,487,850	11.9	1,771,005	6.3	1,716,845	96.9
	(21)市債	600,000	2.0	936,400	3.3	△ 336,400	△ 35.9
依存財源計		10,087,164	34.3	8,909,209	31.6	1,177,955	13.2
合 計		29,410,000	100.0	28,150,000	100.0	1,260,000	4.5

3 歳出

社会インフラを含む公共施設の長寿命化・老朽化への対応などに継続して取り組みつつ、保育環境の整備を加速させるとともに、待機児童の解消に向けた事業や教育環境の整備、また、安全安心なまちづくりを進めるなかで、防災対策・防犯対策、さらには木造住宅の耐震化の推進などにも重点を置いている。

また、国の平成28年度補正予算を積極的に活用し、一部の事業を前倒しで実施することで、一体で切れ目のない予算とした。

[主な増減理由]

- (1) 人件費は、職員給与の臨時的な減額措置などにより実質的には1億2,000万円程度減額となるものの、給与改定などにより増額となることから、70億3,651万7千円（前年度比 4,875万6千円、0.7%の増）となった。
- (2) 扶助費は、高齢者や障害者に対する支援費などが増額となったことから、57億9,215万8千円（前年度比 1億7,014万2千円、3.0%の増）となった。
- (3) 物件費は、広域ごみ処理施設への委託、マイナンバー制度へのシステム対応、固定資産税の評価替えに向けた土地の不動産鑑定委託などが減額となったことから、56億7,843万9千円（前年度比 3億1,927万9千円、5.3%の減）となった。
- (4) 維持補修費は、君津市民文化ホールや保育園などの補修に係る経費が増額となったことから、2億7,481万8千円（前年度比 1,271万1千円、4.8%の増）となった。
- (5) 投資及び出資金は、君津広域水道企業団への出資金などが減額となったことから、1,285万9千円（前年度比 1,868万4千円、59.2%の減）となった。
- (6) 特別会計等への繰出金は、介護保険特別会計や下水道負担金などが増額となったことから、26億4,695万3千円（前年度比 6,144万5千円、2.4%の増）となった。
- (7) 投資的経費は、国県補助金等の特定財源を積極的に活用し、強い農業づくり事業費や宮下保育園の民営化に伴う事業費、また、道路・橋梁などの社会インフラの整備、学校施設の整備事業などの建設工事費が増額となったことから、35億7,014万6千円（前年度比 14億8,348万円、71.1%の増）となった。

歳出内訳（性質別）

（単位：千円，％）

区 分		平成29年度予算額		平成28年度予算額		比 較	増減率	
			構成比		構成比			
経 常 的 経 費	義 務 的 経 費	(1)人件費	7,036,517	23.9	6,987,761	24.8	48,756	0.7
		(2)扶助費	5,792,158	19.7	5,622,016	20.0	170,142	3.0
		(3)公債費	2,073,309	7.1	2,233,950	7.9	△ 160,641	△ 7.2
	義務的経費計		14,901,984	50.7	14,843,727	52.7	58,257	0.4
	(4)物件費		5,678,439	19.3	5,997,718	21.3	△ 319,279	△ 5.3
	(5)維持補修費		274,818	0.9	262,107	1.0	12,711	4.8
	(6)補助費等		1,974,509	6.7	1,995,215	7.1	△ 20,706	△ 1.0
	經常的経費計		22,829,750	77.6	23,098,767	82.1	△ 269,017	△ 1.2
そ の 他 経 費	(7)積立金		39,492	0.1	39,116	0.1	376	1.0
	(8)投資及び出資金		12,859	0.1	31,543	0.1	△ 18,684	△ 59.2
	(9)貸付金		210,800	0.7	208,400	0.7	2,400	1.2
	(10)繰出金		2,646,953	9.0	2,585,508	9.2	61,445	2.4
	(11)予備費		100,000	0.3	100,000	0.4	0	0.0
	その他経費計		3,010,104	10.2	2,964,567	10.5	45,537	1.5
投 資 的 経 費	(12)普通建設事業費		3,570,140	12.2	2,086,660	7.4	1,483,480	71.1
	(13)災害復旧費		6	0.0	6	0.0	0	0.0
	投資的経費計		3,570,146	12.2	2,086,666	7.4	1,483,480	71.1
計		29,410,000	100.0	28,150,000	100.0	1,260,000	4.5	

※区分は、決算統計に準ずる。

（普通建設事業費及び繰出金の内訳）

普 通 建 設 事 業 費	債務負担行為事業		69,651	0.3	65,815	0.2	3,836	5.8
	純建設事業費		3,500,489	11.9	2,020,845	7.2	1,479,644	73.2
	補助事業		2,732,204	9.3	1,309,374	4.7	1,422,830	108.7
	単独事業		768,285	2.6	711,471	2.5	56,814	8.0
繰 出 金	下水道組合負担金		554,000	1.9	530,000	1.9	24,000	4.5
	特別会計繰出金等		2,092,953	7.1	2,055,508	7.3	37,445	1.8

歳出内訳（目的別）

（単位：千円，％）

区 分	平成29年度予算額		平成28年度予算額		比 較	増減率
		構成比		構成比		
(1) 議会費	322,323	1.1	320,135	1.1	2,188	0.7
(2) 総務費	3,647,674	12.4	3,860,081	13.7	△ 212,407	△ 5.5
(3) 民生費	9,580,624	32.6	9,196,974	32.7	383,650	4.2
(4) 衛生費	3,915,517	13.3	4,028,728	14.3	△ 113,211	△ 2.8
(5) 労働費	31,058	0.1	31,188	0.1	△ 130	△ 0.4
(6) 農林水産業費	2,433,727	8.3	607,832	2.2	1,825,895	300.4
(7) 商工費	404,162	1.3	434,366	1.6	△ 30,204	△ 7.0
(8) 土木費	2,376,193	8.1	2,427,977	8.6	△ 51,784	△ 2.1
(9) 消防費	1,558,504	5.3	1,440,461	5.1	118,043	8.2
(10) 教育費	2,966,903	10.1	3,468,302	12.3	△ 501,399	△ 14.5
(11) 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	0	0.0
(12) 公債費	2,073,309	7.1	2,233,950	7.9	△ 160,641	△ 7.2
(13) 予備費	100,000	0.3	100,000	0.4	0	0.0
計	29,410,000	100.0	28,150,000	100.0	1,260,000	4.5

・主要施策事業と新規事業（◎印）

① ともに支え合い健やかに暮らせるまち — 福祉・保健・医療 —

●地域福祉

- ・ 生活困窮者等自立相談支援事業 1,830 万円
- ・ 生活保護費 14億427 万円

●子育て支援

- ・ 家庭・児童相談事業 136 万円
- ・ 児童虐待防止対策事業 479 万円
- ・ 放課後児童健全育成事業 4,628 万円
- ・ 児童手当給付事業 12億5,130 万円
- ◎ 保育園環境整備事業 1億9,701 万円
- ・ 地域子育て支援センター事業 1,861 万円
- ・ 病児・病後児保育事業 993 万円
- ・ 子どものための教育・保育給付事業 2億2,829 万円
- ◎ ひとり親家庭等生活向上事業 360 万円
- ・ 子ども医療費助成事業 2億7,201 万円

●高齢者福祉

- ・ ひとり暮らし老人緊急通報システム設置事業 621 万円
- ・ 介護予防・地域支え合い事業 3,468 万円
- ・ 屋外運動習慣化事業 148 万円
- ・ 市シルバー人材センター補助金 728 万円
- ◎ 介護職員初任者研修費用助成事業 100 万円

●障害者福祉

- ・ 障害者就労支援事業 1,491 万円
- ・ 障害者自立支援給付事業 14億2,335 万円
- ・ 地域生活支援事業 8,317 万円
- ・ 障害者虐待防止支援事業 171 万円

●保健・医療

- ◎ 健康マイレージ事業 134 万円
- ・ 感染症予防事業 2億84 万円
- ・ 健康診査事業 1,210 万円
- ・ 各種がん検診事業 7,867 万円
- ・ 妊婦乳児健康診査事業 6,620 万円
- ・ 食生活改善推進事業 28 万円
- ・ 特定不妊治療費助成事業 432 万円

② 安全安心に暮らせる自然と共生するまち — 防災・生活安心・環境 —

●防災・消防

・ 消防団運営関係費	4,861 万円
・ 消防水利整備事業	1,238 万円
・ 消防自動車購入事業	9,501 万円
・ 消防団機庫整備事業	2,529 万円
・ 小糸分署建設事業	3,020 万円
◎ 上総分署施設整備事業	6,260 万円
・ 非常災害時用備蓄品購入事業	556 万円
・ 自主防災組織育成事業	150 万円
・ 防災行政無線施設維持管理事業	856 万円
・ 防災倉庫設置事業	90 万円
◎ デジタル防災行政無線施設整備事業	1,000 万円

●交通安全・防犯

◎ 防犯ボックス整備事業	409 万円
・ 交通安全施設整備事業	2,460 万円

●消費生活

・ 消費生活相談事業	435 万円
------------	--------

●環境保全

・ 本庁舎省エネルギー推進事業	1,130 万円
・ 大気汚染監視関係事業	397 万円
・ 水質分析等委託事業	236 万円
・ 廃棄物不法投棄対策事業	620 万円
・ 住宅用省エネルギー設備等導入補助事業	902 万円

●資源循環

・ 合併処理浄化槽設置促進事業補助金	1,476 万円
・ ごみ減量化・再資源化推進事業	1億7,730 万円
・ ごみ減量化施策推進事業	2,503 万円

③ 地域の力で築く活力あふれるまち — 経済・都市基盤 —

●商工業振興・企業誘致

・ 副次核整備事業	2,087 万円
・ 企業誘致推進事業	534 万円
・ 中心市街地商店街活性化推進事業	78 万円
・ 中小企業利子補給金	2,102 万円
・ 中小企業融資制度預託金	2 億円
・ きみつの名産応援事業	44 万円
・ ふるさときみつ応援寄附金事業	1,088 万円
・ きみつ魅力あふれるお店づくり事業	135 万円
・ 事業所内保育施設支援事業	150 万円

●農業振興

・ 遊休農地等解消促進事業	206 万円
・ 新規就農支援事業	122 万円
・ 中山間地域活性化対策事業	256 万円
・ 野生猿鹿猪等被害防止対策事業	3,300 万円
・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業	4,969 万円
・ 君津フルーツライン整備事業	100 万円
・ 獣肉処理加工施設維持管理事業	268 万円
◎ 園芸生産利用拡大支援事業	214 万円
・ 青年就農者確保・育成給付金事業	900 万円
・ 強い農業づくり交付金事業	16億7,835 万円
・ 農地中間管理事業	508 万円
・ きみつ食の彩りプロジェクト	281 万円
・ 産地パワーアップ事業補助金	625 万円
◎ 飼料生産拡大整備支援事業	1,416 万円
・ 多面的機能支払交付金事業	2,290 万円
・ 震災対策農業水利施設整備事業	350 万円
・ 日本一のミツバツツジの里づくり事業	219 万円

●観光振興

・ 観光推進事業	858 万円
・ 観光施設維持管理事業	701 万円
・ 亀山駅周辺整備事業	1,780 万円
・ 観光案内板整備事業	110 万円
・ 宿泊・滞在型観光推進事業	300 万円

●市街地整備・住環境整備

・ 定住促進事業	94 万円
・ 地籍調査事業	3,835 万円
◎ 景観事業	900 万円
・ 木造住宅耐震化促進事業	590 万円

●道路・河川整備

・ トンネル整備事業	815 万円
・ 小山野・山高原線道路改良（山高原地先）	3,500 万円
・ 市道山滝野・大坂線跨道橋改良事業	810 万円
・ 末吉、竹ノ内線道路改良（末吉地先）	1,060 万円
・ （仮称）八重原線道路新設改良（三直～宮下地先）	9,540 万円
・ 六手・中島線歩道整備（上地先）	1,300 万円
・ 生活道路道路改良事業	1,130 万円
・ 道路防災点検事業	2,260 万円
・ 橋梁整備事業	3,390 万円
・ 橋梁長寿命化事業	2億9,720 万円
・ 梅田川河川改修事業	400 万円
・ 尾車川河川改修事業（尾車地先）	620 万円

●公共交通網整備

・ 総合交通体系整備促進事業	220 万円
・ 小糸川循環線バス運行事業	5,164 万円
・ 中島・豊英線バス運行事業	1,643 万円
・ 人見・大和田・神門線バス運行事業	1,026 万円
・ デマンド交通事業	3,046 万円
・ 不採算路線維持費補助金	5,265 万円

●公園・緑地整備

◎ 公園施設長寿命化対策事業	440 万円
----------------	--------

④ 豊かな学びと文化が人を育むまち ― 教育・文化 ―

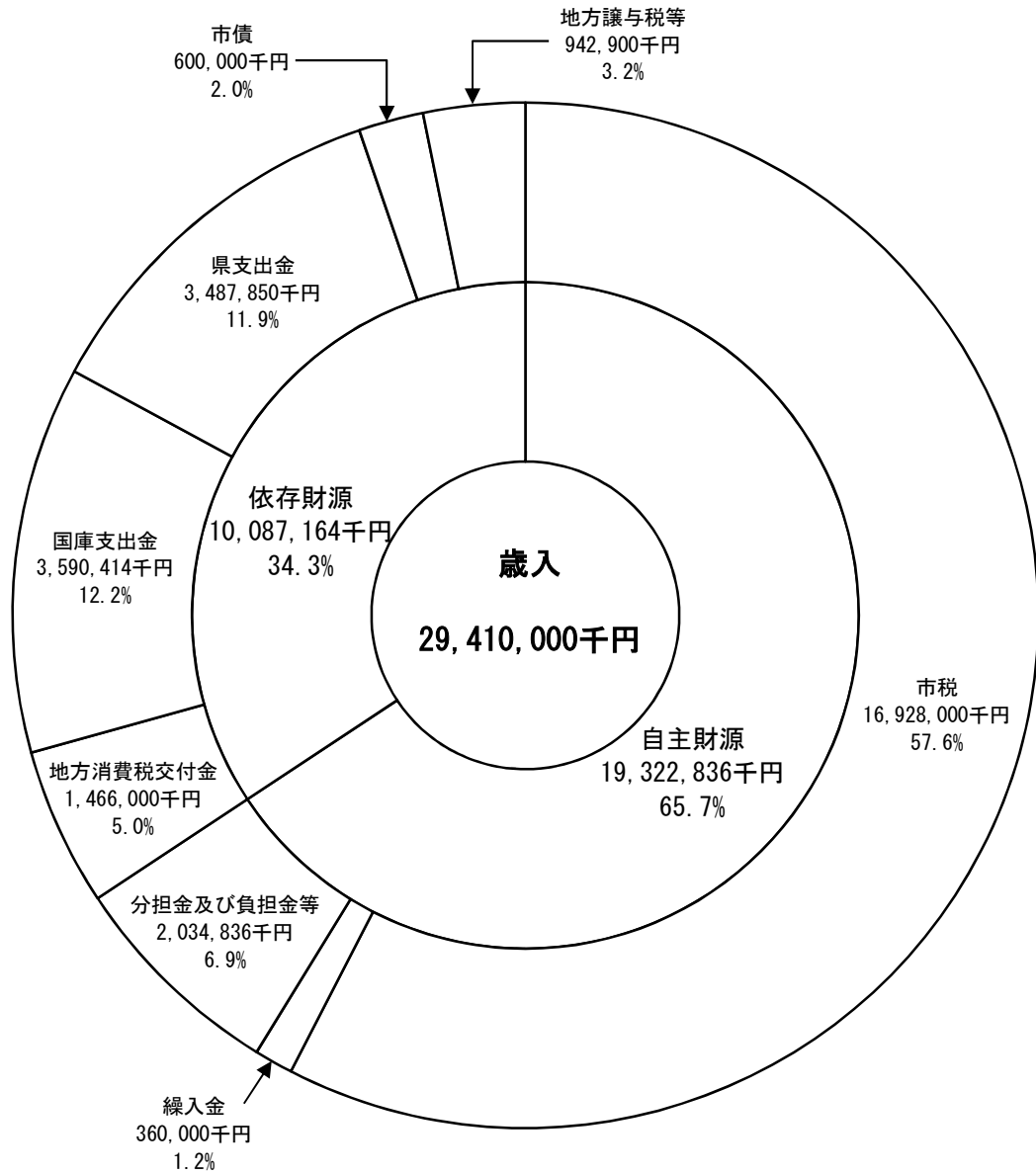
●学校教育

・ 学校給食共同調理場整備事業	1,224 万円
◎ 統合準備室運営事業	16 万円
◎ 事前交流事業	125 万円
◎ 特色ある教育環境づくり推進事業	207 万円
・ （仮称）小糸・清和地区中学校統合施設整備事業	2,475 万円
◎ （仮称）小櫃・上総地区中学校統合施設整備事業	4,188 万円

●生涯学習		
・ 子どもの読書活動推進事業		47 万円
・ 中央図書館資料購入事業		2,240 万円
・ 中央図書館読書推進事業		41 万円
●青少年健全育成		
・ 地域コミュニティ推進事業		13 万円
◎ 放課後子ども教室事業		22 万円
●文化振興		
・ 文化財活用事業		32 万円
・ きみつ夢未来ミュージックフェスタ実施事業		1,000 万円
・ 君津市民文化ホール改修事業		1,541 万円
●スポーツ振興		
◎ トップアスリート交流推進事業		259 万円
・ 運動部活動地域連携実践事業		80 万円
・ 生涯スポーツ推進事業		42 万円
・ 小学校・中学校新人駅伝大会事業		65 万円
⑤ 市民とともに市政を推進するまち ― 市民参加・行財政 ―		
●市民参加		
・ 市民協働のまちづくり推進事業		340 万円
・ 文化のまちづくり市税1%支援事業		943 万円
●コミュニティ		
・ 自治会集会施設整備事業		861 万円
●行財政運営		
・ 本庁舎改修事業		5,120 万円
・ 経営改革推進事業		43 万円
・ 業務環境改善事業		90 万円
・ 特別滞納整理事業		1,310 万円
・ 市税収納事務費		2,427 万円
●広域連携		
・ 地方創生広域連携事業		3,287 万円

IV 一般会計歳入歳出予算の状況

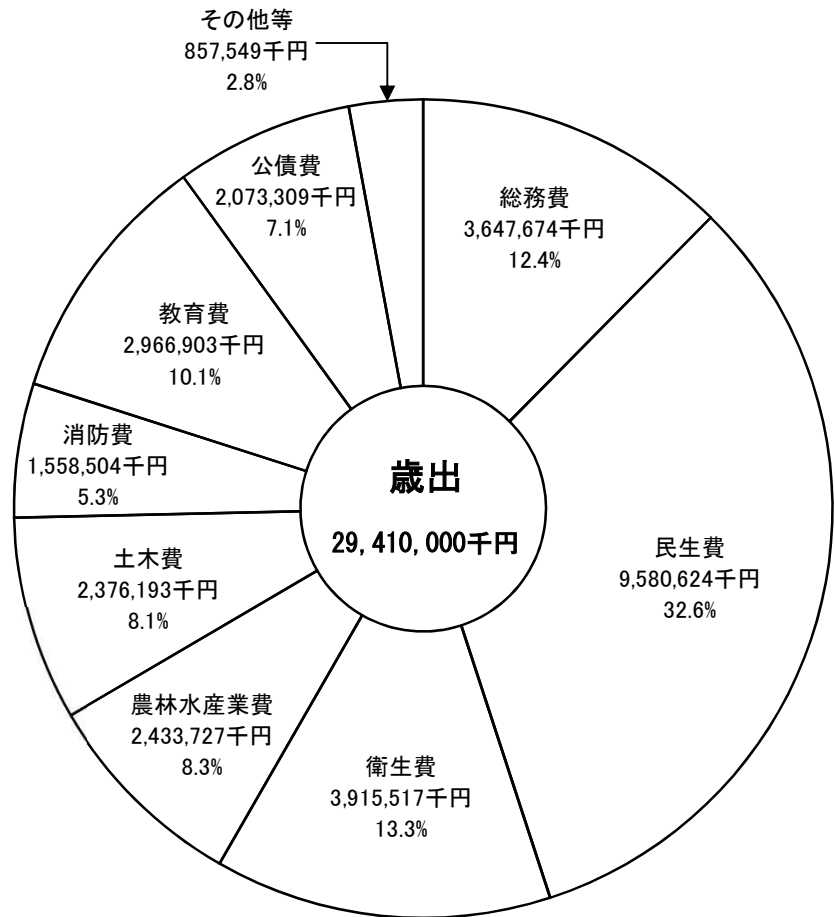
【歳入】



分担金及び負担金等	・ 分担金及び負担金	671,031千円 (2.3%)
	・ 使用料及び手数料	495,421千円 (1.7%)
	・ 財産収入	43,586千円 (0.1%)
	・ 寄附金	20,504千円 (0.1%)
	・ 繰越金	300,000千円 (1.0%)
	・ 諸収入	504,294千円 (1.7%)
地方譲与税等	・ 地方譲与税	475,000千円 (1.6%)
	・ 利子割交付金	9,000千円 (0.0%)
	・ 配当割交付金	50,000千円 (0.2%)
	・ 株式等譲渡所得割交付金	30,000千円 (0.1%)
	・ ゴルフ場利用税交付金	153,000千円 (0.5%)
	・ 自動車取得税交付金	88,000千円 (0.3%)
	・ 地方特例交付金	44,000千円 (0.2%)
	・ 地方交付税	80,000千円 (0.3%)
	・ 交通安全対策特別交付金	13,900千円 (0.0%)

【歳出】

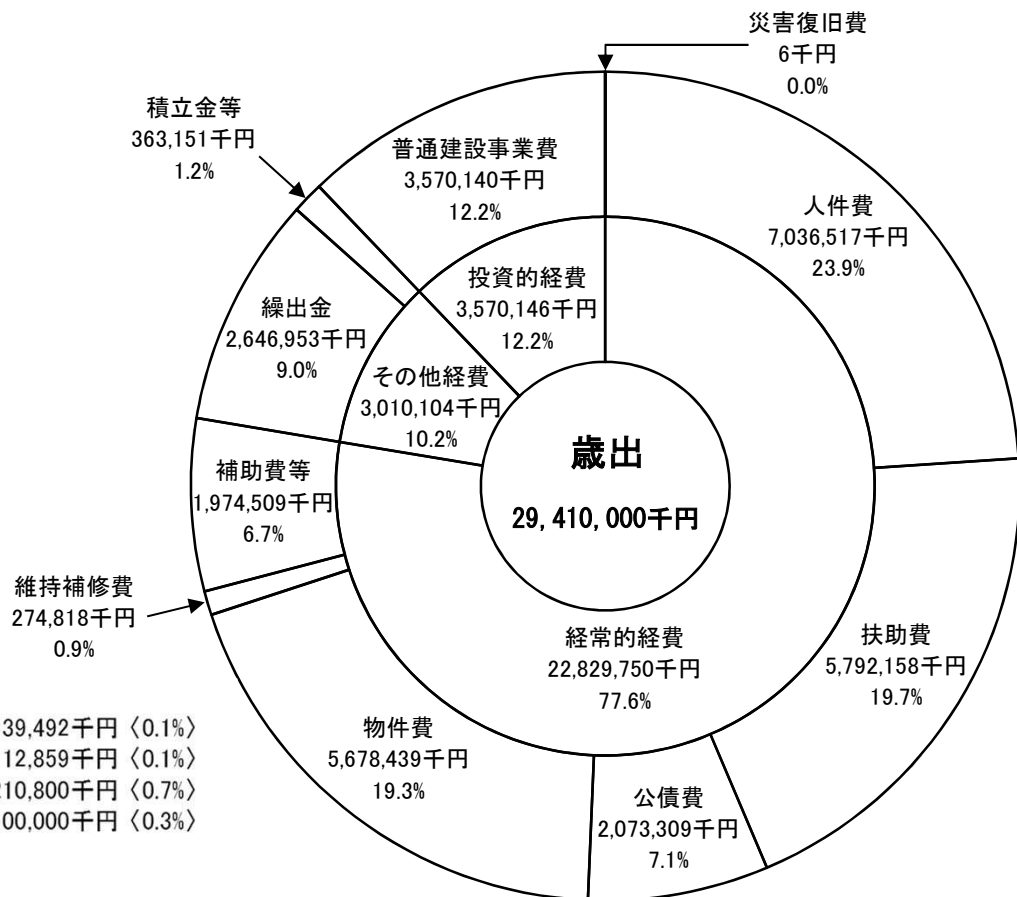
○目的別



その他等

・議会費	322,323千円	<1.1%
・労働費	31,058千円	<0.1%
・商工費	404,162千円	<1.3%
・災害復旧費	6千円	<0.0%
・予備費	100,000千円	<0.3%

○性質別



積立金等

・積立金	39,492千円	<0.1%
・投資及び出資金	12,859千円	<0.1%
・貸付金	210,800千円	<0.7%
・予備費	100,000千円	<0.3%

V 特別会計

国民健康保険特別会計予算（事業勘定）

歳入				歳出			
				(単位：千円, %)			
款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率	款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率
(1)国民健康保険税	2,253,929	2,429,995	△ 7.2	(1)総務費	228,692	215,326	6.2
(2)国庫支出金	2,039,210	2,080,025	△ 2.0	(2)保険給付費	6,805,175	7,091,317	△ 4.0
(3)療養給付費等 交付金	247,597	384,175	△ 35.6	(3)後期高齢者 支援金等	1,245,493	1,314,217	△ 5.2
(4)前期高齢者 交付金	2,965,038	2,803,077	5.8	(4)前期高齢者 納付金等	4,593	648	608.8
(5)県支出金	599,758	653,087	△ 8.2	(5)老人保健拠出金	26	52	△ 50.0
(6)共同事業交付金	2,597,601	2,593,394	0.2	(6)介護納付金	534,844	503,748	6.2
(7)財産収入	1	16	△ 93.8	(7)共同事業拠出金	2,535,448	2,543,535	△ 0.3
(8)寄附金	1	1	0.0	(8)保健事業費	128,283	121,327	5.7
(9)繰入金	807,152	881,517	△ 8.4	(9)積立金	1	16	△ 93.8
(10)繰越金	50,001	50,001	0.0	(10)公債費	1	1	0.0
(11)諸収入	40,712	30,712	32.6	(11)諸支出金	68,444	65,813	4.0
				(12)予備費	50,000	50,000	0.0
計	11,601,000	11,906,000	△ 2.6	計	11,601,000	11,906,000	△ 2.6

- (1) 被保険者数の減少に伴い、予算総額は減少した。
(2) 保険税の負担軽減分として、一般会計から90,000千円を繰り入れる。
(3) 保険給付費は減少しているが、一人あたりの保険給付は増加を見込んでいる。

国民健康保険特別会計予算（直営診療施設勘定）

歳入				歳出			
				(単位：千円, %)			
款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率	款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率
(1)診療収入	142,425	150,034	△ 5.1	(1)総務費	122,993	132,429	△ 7.1
(2)使用料及び 手数料	882	866	1.8	(2)医業費	68,060	68,624	△ 0.8
(3)財産収入	1	1	0.0	(3)公債費	1,447	1,447	0.0
(4)寄附金	1	1	0.0	(4)予備費	4,500	4,500	0.0
(5)繰入金	47,443	49,812	△ 4.8				
(6)繰越金	6,000	6,000	0.0				
(7)諸収入	248	286	△ 13.3				
計	197,000	207,000	△ 4.8	計	197,000	207,000	△ 4.8

- (1) 診療収入については、実績により減額を見込んだ。
(2) 運営補助費として、47,443千円を一般会計から繰り入れる。

聖地公園事業特別会計予算

歳入

歳出

(単位：千円, %)

款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率	款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率
(1)事業収入	43,945	43,485	1.1	(1)墓地公園事業費	17,093	17,227	△ 0.8
(2)繰入金	10,976	11,722	△ 6.4	(2)公債費	37,907	38,073	△ 0.4
(3)繰越金	2,000	3,000	△ 33.3	(3)予備費	2,000	3,000	△ 33.3
(4)諸収入	79	93	△ 15.1				
計	57,000	58,300	△ 2.2	計	57,000	58,300	△ 2.2

(1) 墓園使用料を63基、29,282千円と見込んだ。

農業集落排水事業特別会計予算

歳入

歳出

(単位：千円, %)

款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率	款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率
(1)使用料及び 手数料	2,905	3,004	△ 3.3	(1)農業集落排水 事業費	12,024	11,524	4.3
(2)繰入金	21,507	21,249	1.2	(2)公債費	12,476	12,476	0.0
(3)繰越金	1,586	1,245	27.4	(3)予備費	1,500	1,500	0.0
(4)諸収入	2	2	0.0				
計	26,000	25,500	2.0	計	26,000	25,500	2.0

(1) 平成10年度から折木沢地区の集落排水事業を実施し、平成18年度をもって建設事業が完了した。

(2) 平成29年1月末現在、101戸が本管と接続を完了した。

介護保険特別会計予算

歳入				歳出			
(単位：千円, %)							
款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率	款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率
(1)保険料	1,481,433	1,446,922	2.4	(1)総務費	162,883	155,597	4.7
(2)使用料及び 手数料	1	1	0.0	(2)保険給付費	6,249,453	6,043,726	3.4
(3)国庫支出金	1,391,932	1,323,284	5.2	(3)地域支援事業費	298,081	208,099	43.2
(4)支払基金交付金	1,793,698	1,714,758	4.6	(4)基金積立金	82	77	6.5
(5)県支出金	962,044	928,938	3.6	(5)公債費	1	1	0.0
(6)財産収入	82	77	6.5	(6)諸支出金	1,500	1,500	0.0
(7)繰入金	1,087,144	1,004,899	8.2	(7)予備費	10,000	10,000	0.0
(8)繰越金	2	2	0.0				
(9)諸収入	5,664	119	激増				
計	6,722,000	6,419,000	4.7	計	6,722,000	6,419,000	4.7

(1) 繰入金は一般会計負担分として1,013,148千円計上した。

後期高齢者医療特別会計予算

歳入				歳出			
(単位：千円, %)							
款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率	款	平成29年度 予算額	平成28年度 予算額	増減率
(1)後期高齢者 医療保険料	688,359	650,466	5.8	(1)総務費	113,054	109,016	3.7
(2)繰入金	238,934	232,033	3.0	(2)後期高齢者医療 広域連合納付金	866,910	820,946	5.6
(3)諸収入	64,706	59,500	8.7	(3)諸支出金	2,036	2,038	△ 0.1
(4)繰越金	1	1	0.0	(4)予備費	10,000	10,000	0.0
計	992,000	942,000	5.3	計	992,000	942,000	5.3

(1) 被保険者数の増加に伴い、歳入では後期高齢者医療保険料、歳出では後期高齢者医療広域連合納付金を増額して計上した。

(2) 諸収入は、健診受診者数の増を見込み、健診受託収入を増額して計上した。

VI 部別主要事業(一般会計)

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『政策推進室』			
・ 定住促進事業	942	946	移住関連イベントへの参加などを通じ、情報発信等に努め、本市への定住促進を図る。
◎ トップアスリート交流推進事業	2,590	0	トップアスリートの強化合宿を誘致し、市民がトップレベルのスポーツに触れる機会を創出することで、スポーツ振興等を図る。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『総務部』			
・ 障害者就労支援事業	14,912	15,135	障害者雇用の促進を図るため、チャレンジドオフィスで就労の場を提供する。また、臨時職員として障害者を積極的に採用する。
・ 情報公開推進事業	586	588	市民に行政情報を公開することで市政への市民参加を促進する。
・ 広報きみつ発行費	17,837	18,362	市政に関する情報を広く市民に提供するため、毎月1日に発行し、各戸に配布する。市民が必要とする情報を的確に捉え、より分かりやすく見やすい紙面構成とする。
・ 本庁舎省エネルギー推進事業	11,303	6,000	省エネ法による低減目標の実現に努めるため、各階事務室の照明器具のLED化を推進する。
・ 本庁舎改修事業	51,202	103,500	本庁舎の東側外壁改修を行う。
・ 君津イメージアップ推進事業	983	1,002	マスコットキャラクターきみびよんを活用し、本市のイメージアップと知名度向上を図るとともに、デザインを使用してもらうことにより、地域経済の活性化に寄与する。
・ 非常災害時用備蓄品購入事業	5,557	5,557	防災備蓄倉庫に保存食（飲料水・サバイバルフーズ）、毛布等を災害に備え備蓄する。
・ 自主防災組織育成事業	1,500	1,500	災害時において初期活動の中心的存在となる自主防災組織の設立及び設立後の活動を支援し、地域の災害対応力の向上を図る。 ・ 組織設立目標 3組織 ・ 防災資器材交付 500千円/1組織

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線施設維持管理事業 	8,561	7,118	防災行政無線親局(市役所)、中継局設備(朝日山)、屋外子局212局、陸上移動局66局の保守管理を行うとともに、千葉県防災行政無線、千葉県総合防災情報システム及び千葉県震度情報ネットワーク機器の維持管理を行う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災倉庫設置事業 	900	630	指定避難場所となる公民館等の施設を活用し、防災備蓄倉庫を整備することで、災害時における避難者の生命維持及び地域防災力の向上を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ◎ デジタル防災行政無線施設整備事業 	10,000	0	防災行政無線施設をデジタル方式へ移行するための実施設計を行う。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『企画政策部』			
・ I T 基盤整備運営事業	52,575	42,641	管理サーバの更新、庁用パソコン・タブレット端末や庁内情報システムの保守管理、情報資産の保護等を行う。
・ 地域情報通信基盤整備推進事業	26,707	28,691	市内に整備した光通信網の維持管理を行うことにより、地域の情報通信環境の向上を図る。
・ 総合交通体系整備促進事業	2,204	3,998	地域公共交通網形成計画に基づき公共交通の利便性向上及び利用促進を図る。また、望ましい公共交通のあり方について、地域住民と共に検討する。
・ 小糸川循環線バス運行事業	51,637	51,711	君津駅南口、君津バスターミナル、君津グラウンド・ゴルフ場等を循環するバスを運行する。
・ 中島・豊英線バス運行事業	16,431	17,882	鈴木病院前から中島、栗倉等を経由し、県民の森間を往復するバスを運行する。
・ 人見・大和田・神門線バス運行事業	10,260	11,537	市役所、君津駅北口、神門、大和田郵便局等を循環するバスを運行する。
・ デマンド交通事業	30,460	32,988	小櫃、上総地区を運行区域として、デマンド型乗合タクシーを運行する。
・ 不採算路線維持費補助金	52,648	59,247	生活バス路線への運行補助を行い、市民の交通手段を確保する。
・ 市民協働のまちづくり推進事業	3,403	166	地方創生を推し進めるため、専門家を登用し、職員の会議運営・施策立案能力の強化を図るとともに、地域での会議等を開催し、対話型意思形成手法の醸成を図る。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・文化のまちづくり市税1%支援事業	9,430	7,430	地域の活性化や特色あるまちづくりを目的とした市民活動、学生による地域課題の解決、新しい市民活動団体の立ち上げを支援する。
・久留里線の魅力発信推進事業	300	200	久留里線の利用促進、沿線地域の活性化による交流人口増加に向けた取組みを沿線市である木更津市、袖ヶ浦市との広域連携により実施する。
・総合戦略推進事業	2,271	182	実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて総合戦略の見直しを行うとともに、官学連携アイデアコンテスト事業にて優秀であったアイデアの実現化に向けた取組を実施する。
・経営改革推進事業	431	392	経営改革推進のため、懇談会を開催し市民等の意見を改革に反映する。 また、本市の業務についての課題を抽出し、分析、検討、改善を行う。
・業務環境改善事業	900	369	タブレット端末や大型モニターを活用し、会議の効率化、印刷コストの縮減、職員による市民への説明能力の向上を図る。
・地方公会計関係費	2,342	9,409	統一的な基準による財務書類や、市民、学生、職員による現地調査を通じて、本市の財政状況や公共施設の状況を、わかりやすく市民に提示するとともに、財政の効率化、適正化を促進する。
・地方創生広域連携事業	32,868	0	地方創生の取組みとして、「世界に一番近い里山」としての観光地ブランド化及び広域観光産業づくりを推進するため、広域観光バスの運行やおもてなし人材育成セミナー等を実施する。
・企業誘致推進事業	5,340	6,060	企業誘致条例の要件緩和に伴い、立地促進に向け企業誘致活動の強化を図る。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『財政部』			
・ 特別滞納整理事業	13,096	14,857	滞納管理システムの活用により、納付の履行監視、滞納処分 of 早期着手を図るとともに、公金収納業務一元化により効果的かつ効率的な収納に努め、滞納額の縮減及び徴収率の向上を図る。
・ 市税収納事務費	24,271	25,633	コンビニエンスストア収納業務委託、公金収納管理業務委託、クレジット収納業務委託、督促状の発送等市税の徴収及び収納管理に要する経費
・ 土地評価業務関係費	26,833	8,510	固定資産税路線価の付設等の平成30年度評価替えに向けた作業及び評価替え年度の賦課期日時点の航空写真撮影を実施する。
・ 地方税電子化促進事業	2,715	2,742	一般社団法人地方税電子化協議会のエルタックスを利用し、公的年金受給者の市県民税の特別徴収や所得税申告書等を電子的に受け取ることにより事務の効率化を図る。 また、給与支払報告書や法人市民税の申告書等についてエルタックスによる受付を行い、利用者の利便性向上に努める。
・ 長期借入金償還金	1,963,309	2,084,363	昭和63年度から平成27年度借入れ分の償還元金
・ 長期及び一時借入金	110,000	149,587	昭和63年度から平成28年度借入れ分の償還利子及び一時借入金利子

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『市民環境部』			
・ 自治会集会施設整備事業	8,610	8,610	自治会が集会施設の新築、修繕及び健康増進事業を実施するための施設整備に対して助成する。 修繕分 2,480千円 健康増進事業分 6,130千円
◎ 防犯ボックス整備事業	4,087	0	地域の防犯力向上を目的として、防犯活動の拠点となる防犯ボックスを設置し、地域住民・市・警察・県が一体となり、効果的な防犯活動を推進する。
・ 住民基本台帳事務関係事業	14,666	12,868	住民票、印鑑証明、個人番号カードの交付等に関連する事務経費
・ 大気汚染監視関係事業	3,968	4,007	大気環境監視テレメータシステムの借り上げ、ばい煙測定、浮遊粉じん及び降下ばいじんの測定を実施する。
・ 水質分析等委託事業	2,355	2,296	河川、湖沼、海域、ゴルフ場及び廃棄物最終処分場等の水質分析を実施する。
・ 大気汚染測定機器等整備事業	8,775	9,396	大気汚染の測定機器を更新し、データの欠落を防止することで、大気汚染の常時監視を円滑に行う。
・ 廃棄物不法投棄対策事業	6,195	5,765	環境監視員によるパトロールや監視カメラの設置等により、不法投棄の抑止に努める。
・ 住宅用省エネルギー設備等導入補助事業	9,020	9,020	一般家庭における省エネルギー設備等の設置費用の一部を助成することにより、エネルギー利用の効率化と市民の省エネ意識の醸成を図る。
・ 合併処理浄化槽設置促進事業補助金	14,763	14,763	合併処理浄化槽の設置費用の一部を助成する。 (予定基数：32基)

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ごみ減量化・再資源化推進事業	177,299	197,873	資源ごみの収集運搬委託、ペットボトル等の圧縮梱包業務委託、また、生ごみ肥料化容器等の購入費用の一部を助成する。
・ごみ減量化施策推進事業	25,029	44,443	ごみの減量化を推進するため、家庭系ごみ指定袋制推進事業、粗大ごみ有料化推進事業を実施する。
・一般廃棄物収集業務委託	169,076	169,857	可燃ごみ、不燃ごみの収集運搬業務を委託する。
・広域廃棄物処理事業	790,455	845,358	可燃ごみ、不燃残渣等の溶融による中間処理及び溶融飛灰の最終処分を委託する。
・消費生活相談事業	4,346	2,484	消費生活センターでの相談窓口の開設、消費者教育、啓発活動などを実施する。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『保健福祉部』			
・生活困窮者等自立相談支援事業	18,297	21,274	生活困窮者が自立した生活を営めるよう就労相談や期限付きの住居確保給付金の支給を行う。 また、被保護者に対する就労支援事業等を行う。
・障害者自立支援給付事業	1,423,346	1,310,428	障害者総合支援法に基づく居宅介護や生活介護等の障害福祉サービス費の支給、自立支援医療費の支給、補装具費の支給等を行う。
・地域生活支援事業	83,174	80,661	障害者総合支援法に基づく相談支援、ヘルパーによる移動支援、施設での日中一時支援、創作や生産活動の場を提供する地域活動支援及び日常生活用具給付等を行う。
・障害児通所等支援事業	156,909	146,183	児童福祉法に基づく児童発達支援や放課後等デイサービスなどの支援により、障害児の日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練を行い、社会との交流促進を図る。
・重度心身障害者医療費助成事業	183,783	183,518	重度心身障害者の医療費を助成する。
・精神障害者医療費給付及び相談事業	56,068	59,205	精神障害者の医療費を助成する。
・心身障害者(児)福祉手当支給事業	63,619	63,493	在宅の重度心身障害者(児)又は介護者に福祉手当を支給する。
・福祉タクシー事業	7,185	5,981	身体障害者及び知的障害者にタクシー利用券を交付する。
・障害者虐待防止支援事業	1,711	1,711	障害者虐待防止センターを設置し休日夜間においても速やかに対応する。また、被虐待者の一時保護のための居室を確保する。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 障害者基本計画及び障害福祉計画策定事業	2,697	2,510	障害者のための施策に関する基本計画として次期障害者基本計画を、また、障害福祉サービスの充実や支援体制づくりのため第5期障害福祉計画を策定する。
・ 老人ホーム入所措置事業	37,349	37,452	家庭環境や住居の状況等により、在宅で日常生活を営むことに支障がある低所得の高齢者を養護老人ホーム等へ入所措置し養護する。
・ ねたきり老人福祉手当支給事業	5,199	6,238	ねたきり高齢者の在宅生活を支援するため、福祉手当を支給する。
・ 敬老祝金支給事業	13,852	13,369	満88歳、満99歳の節目の年に祝金を贈呈し、長寿を祝い敬老の意を表す。
・ ひとり暮らし老人緊急通報システム設置事業	6,206	6,309	在宅のひとり暮らし高齢者宅に緊急通報システムを設置し、急な疾病等緊急時の救急要請に対応する。
・ 介護予防・地域支え合い事業	34,682	40,604	介護予防や介護知識の普及、高齢者福祉対策の向上を図るため、市内各地域で健康増進運動教室を開催する。
・ 屋外運動習慣化事業	1,482	1,350	高齢者の体力維持増進を図り、とじこもりや寝たきりを予防する。また地域指導員のスキルアップを行い、運動習慣化による介護予防を図る。
・ 市シルバー人材センター補助金	7,280	7,280	君津市シルバー人材センターを支援し、高齢者の働く場の確保を図る。
◎ 介護職員初任者研修費用助成事業	1,000	0	介護職員初任者研修の受講に要した費用の一部を助成し、市内の介護施設等に従事する人材の確保を図る。
・ 家庭・児童相談事業	1,364	1,193	児童の健全育成のために必要である適正な家庭環境や親子関係、養育等に関する相談及び助言指導を行う家庭相談員を配置し、児童福祉の向上を図る。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 児童虐待防止対策事業	4,791	3,773	児童虐待防止のため、要保護児童等の見守りを関係機関のネットワークにより対応するとともに、適切な支援や助言を行う、子育て支援事業推進員及び心理担当職員を配置する。
・ 放課後児童健全育成事業	46,279	49,522	放課後(土曜・長期休暇等含む)の子ども居場所を確保するため、余裕教室や専用プレハブの貸付、運営費の補助等により、クラブ運営を支援する。
・ 児童手当給付事業	1,251,300	1,279,680	児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定と次代の社会を担う児童の健やかな成長に寄与する。
・ ファミリーサポートセンター事業	3,120	4,302	子育ての援助を受けたい方と援助したい方を会員とし、相互援助活動を支援することで、地域の子育て力及びコミュニティの向上を図る。
◎ 保育園環境整備事業	197,011	0	宮下保育園の民営化に伴い、整備運営業者に対し施設整備費用を補助するほか、旧園舎の解体にあたり、アスベスト調査や解体工事設計業務委託などを実施する。 また、貞元地区に仮園舎を建設することにより、民営化の早期実施を図る。
・ 地域子育て支援センター事業	18,610	18,687	子育て家庭の交流促進や育児相談等を実施し、子育ての孤立感、負担感の解消を図る。
・ 病児・病後児保育事業	9,926	9,921	病中又は病気の回復期にある児童を専用施設で一時的に保育することにより、安心して子育てができる環境を整備する。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 子どものための教育・保育給付事業	228,291	198,870	支給認定を受けた小学校就学前の子どもが保育園、認定こども園、家庭的保育等を利用するにあたり、事業者に対し運営費を給付する。 なお、平成29年4月1日に新たに開園予定の小規模保育事業者への運営費の給付を行う。
◎ ひとり親家庭等生活向上事業	3,602	0	ひとり親家庭等の子どもが抱える特有の課題に対応し、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援等を行う。
・ 生活保護費	1,404,267	1,379,054	生活、住宅、教育、医療、介護、出産、生業、葬祭各扶助及び施設保護事務経費
・ 子ども医療費助成事業	272,007	273,155	子どもの医療費を助成することにより、保護者の経済的負担の軽減を図り、もって子ども医療及び子育ての支援体制の充実に寄与する。
・ 妊娠・出産包括支援事業	2,602	4,428	妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を実施することを目的に、利用者支援事業(母子保健型)・産後ケア事業を行う。
◎ 健康マイレージ事業	1,336	0	健康寿命を延ばし、健康なまちづくりを目指すため、市で行っている健診(検診)、健康に関する事業等への参加者を増やし、健康づくりへの関心を持ってもらうためのきっかけづくりとする。
・ 君津中央病院負担金	388,654	390,614	君津中央病院の本院、分院、看護学校に係る負担金
・ 感染症予防事業	200,840	193,685	食中毒の予防啓発、結核胸部X線検査及び予防接種法に基づく定期予防接種を実施する。
・ 健康診査事業	12,102	8,269	健康増進法に基づく健康診査、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診及び若年期の健康診査を実施し、疾病の早期発見、早期治療に資する。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 各種がん検診事業	78,667	78,478	肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診（40歳以上）、子宮がん検診（20歳以上女性）及び乳がん検診（30歳以上女性）を実施し、がんの早期発見、早期治療に資する。
・ 妊婦乳児健康診査事業	66,195	64,764	妊婦及び乳児の健康診査を実施し、健康の保持・増進を図る。
・ 母子保健推進事業	4,345	4,094	母子保健法に基づく、健康診査、訪問指導、保健指導、母子手帳交付等の事業を行うことにより、母子の健康の保持・増進を図る。
・ 食生活改善推進事業	281	281	食生活改善推進員を育成し、地域の食生活改善や市民の健康づくりを支援する。
・ 特定不妊治療費助成事業	4,315	4,353	特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）に係る費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『経済部』			
・ 君津勤労者総合福祉センター関係費	30,703	30,832	勤労者等のスポーツ・研修・文化交流等の福祉向上を図る君津勤労者総合福祉センター等の運営と維持管理を実施する。
・ 遊休農地等解消促進事業	2,060	427	遊休農地等の発生防止と解消を図るため、再生利用活動に対する補助や、自走式草刈機の貸出を実施する。
・ 新規就農支援事業	1,219	1,219	県の就農相談会等に出向いて就農相談を実施するとともに、就農奨励金の貸付や農地等の貸出の斡旋を行い、将来の担い手の育成を図る。 ※月額 100,000円、最長3年間
・ 特産品奨励事業	255	255	地元農家が開発したニンジンジュースの普及拡大に向けて、ニンジンの生産拡大を図るため、は種機及び洗浄機の導入等に要する経費の一部を支援する。 ※市1/3以内
・ 中山間地域活性化対策事業	2,564	2,564	農業の生産条件が不利な中山間地域において、農地の管理方法や役割分担を定め、農業生産活動を継続する集落を支援する。
・ 野生猿鹿猪等被害防止対策事業	32,997	21,680	君津市野生猿鹿猪等被害対策協議会及び君津猟友会に、捕獲等の被害対策業務を委託する。また、鳥獣被害対策実施隊設置地域の拡大を図り、地域住民と協力して対策に取り組む。 ※委託頭数 猿165頭、鹿1,309頭、猪3,336頭
・ 経営所得安定対策等推進事業	4,772	5,372	国から交付される経営所得安定対策に係る事務費を君津市農業再生協議会へ交付する。 なお、農業者への交付金は、国から直接農業者へ交付される。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 有害獣被害防止対策事業補助金	147,919	123,708	有害獣による農作物被害を防止するため、地域で連携した防護柵の設置や捕獲檻の購入に係る費用を助成する。 ※防護柵：国 資材費相当額 ※捕獲檻：国 1/2以内
・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業	49,692	6,047	産地の生産力を強化拡大するためカラーを栽培するパイプハウスやイチゴの養液栽培システム等の整備に要する経費の一部を補助する。 ※生産者組織 県1/3以内 市10%以内 ※認定農業者 県1/4以内 市10%以内
・ 君津フルーツライン整備事業	1,000	2,000	収益性が高く、観光等と融合した新たな産業への展開が期待できる果樹栽培を推進するため、果樹植栽に要する経費の一部を補助する。 ※市30%以内
・ 獣肉処理加工施設維持管理事業	2,680	2,524	有害獣として捕獲した猪や鹿を精肉や燻製などに加工する施設の維持管理を行う。また、獣肉の販売促進のための支援を行う。
◎ 園芸生産利用拡大支援事業	2,136	0	耕作放棄地の解消に貢献する担い手農家等に対し、露地野菜等の生産出荷に必要な農業機械等の整備に要する経費の一部を補助する。 ※耕作放棄地の目標再生面積1ha以上の場合 県2/3以内 市10%以内
・ 青年就農者確保・育成給付金事業	9,000	3,000	就農直後の所得確保が課題となる青年就農者の農業経営を支援するため、青年就農給付金を給付する。 ※年間150万円（最長5年間）前年の所得に応じて給付金額が変動する。
・ 強い農業づくり交付金事業	1,678,351	0	農畜産物の高品質・高付加価値化等地域における生産・経営から流通・消費までの事業を総合的に推進するため、その経費の一部を補助する。 ※国1/2以内

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 農地中間管理事業	5,078	4,418	農地利用の効率化を図るため、農地所有者と農業者の間に立って農地の賃借を行う千葉県園芸協会と連携し、農地の集団化、経営規模の拡大及び新規参入を進める。
・ きみつ食の彩りプロジェクト	2,810	3,938	カラー酵母を採取し、特産品となる試作品の作成に取組み、地域経済の活性化と地域イメージの向上を図る。
・ 産地パワーアップ事業補助金	6,250	0	水田、畑作、野菜、果樹等の産地が地域の営農戦略を定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、意欲のある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための施設整備やリース機械、資材導入等に対して支援をする。 ※国1/2以内
◎ 飼料生産拡大整備支援事業	14,156	0	耕作放棄地を再生利用し、飼料生産基盤の拡大を図るための高性能機械導入等に対して、耕作放棄地再生利用面積に応じて、一部経費を支援する。 ※50a以上を再生する場合 県1/2以内
・ 多面的機能支払交付金事業	22,898	17,737	高齢化等による集落機能低下を補うため、農業者等が共同で行う農村集落の環境保全の向上活動及び土地改良施設の長寿命化のため補修・更新する組織を支援する。
・ 水利施設整備事業（基幹水利施設保全型）	4,711	4,369	県営土地改良事業により造成された基幹的な農業水利施設の補修工事に対し支援する。
・ 土地改良施設維持管理適正化事業	1,560	590	老朽化した農業用施設を計画的に改修するため、土地改良区が行う改修工事を補助し、施設の長寿命化と生産性の向上を図る。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 震災対策農業水利施設整備事業	3,500	0	主要農道である鎌糸線に架かる鎌沢橋の耐震調査を実施し、一般交通の安全と作物輸送機能の確保を図る。
・ 日本一のミツバツツジの里づくり事業	2,193	2,500	市の花「ミツバツツジ」の植栽を地域の人々との協働等により行い、観光資源としての里山づくりにおいて、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。
・ 副次核整備事業	20,872	4,912	本市の副次核地域の活性化を図り、魅力あるまちづくりを推進するため、久留里駅前交差点改良工事を行うほか君津市副次核推進対策協議会を支援する。
・ 中心市街地商店街活性化推進事業	780	750	中心市街地商店街の活性化を図るため、「イルミネーション」、「きみコン」、「きみつ七夕祭り」に対して補助を行う。
・ 中小企業利子補給金	21,017	28,583	中小企業者の資金借り入れに対し、利子補給等を行い、負担の軽減を図る。 ※年利率の2.0%を利子補給 ※信用保証料は保証料率が1.35%を超えた場合に差額分を補助する。
・ 中小企業融資制度預託金	200,000	200,000	中小企業者に対する資金の貸付けを円滑にするための資金源として一定金額を金融機関に預託する。
・ 商工会議所育成補助金	17,000	17,000	君津商工会議所が実施する商工業の振興と地域社会の活性化を図るための事業に対して補助を行う。
・ きみつの名産応援事業	435	529	本市の地酒をはじめとした特産品の普及促進等を行うことにより、地域経済の活性化を図る。
・ ふるさときみつ応援寄附金事業	10,881	5,089	ふるさと納税制度を活用し、寄附者に本市特産品を送ることにより、特産品の普及拡大を図る。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ きみつ魅力あふれるお店づくり事業	1,346	1,338	市内の空き店舗や空き家を活用し、新たにお店を始める方や、コミュニティ施設の設置・運営を行う方に対して、改装費等の出店に係る経費の一部を補助する。また、創業支援事業計画の推進を図るため、パンフレットを作成する。
・ 事業所内保育施設支援事業	1,500	3,000	企業の労働環境を整え、仕事と子育ての両立を支援するため、本市に設置する事業所内保育施設の整備に対する補助を行う。
・ 観光推進事業	8,575	8,976	本市の知名度アップと地域の観光振興につなげるため、観光資源を広くPRする各種イベント等を開催する。
・ 観光施設維持管理事業	7,012	6,480	観光施設の維持管理を行い、利用者の利便性の向上を図る。
・ 亀山駅周辺整備事業	17,800	23,000	亀山地区の中心に位置する上総亀山駅周辺に広場を整備し、交流人口の増加を図る。 本年度は道路舗装を行う。
・ 観光案内板整備事業	1,100	4,374	観光案内板の整備により、周辺エリアの魅力をPRし、観光客の利便性向上を図る。
・ 宿泊・滞在型観光推進事業	3,000	0	久留里城天守閣のライトアップなどの取組みを実施し、久留里・亀山地域の年間を通じた宿泊・滞在型観光を推進する。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『建設部』			
・ 地籍調査事業	38,347	85,237	土地の有効活用・保全のため、筆界調査を実施する。 八幡地区 A=68ha、約1,000筆(新規)
・ 市道維持補修事業	157,307	156,544	道路、排水施設、舗装等の維持補修を行う。
・ 道路照明改修整備事業	27,500	2,500	道路照明灯の維持修繕及び水銀灯からLEDへの交換工事を実施する。
・ トンネル整備事業	8,150	15,800	トンネル点検の結果をもとに作成した長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を実施する。
・ 交通安全施設整備事業	24,600	20,700	「君津市通学路交通安全プログラム」に基づく危険箇所の改善及び交通安全施設の維持管理を図る。
・ 道路新設改良工事			
・ 小山野・山高原線道路改良 (山高原地先)	35,000	33,450	道路改良工事 (L=100m)
・ 市道山滝野・大坂線跨道橋改良事業	8,100	28,000	国道410号バイパスの道路改良工事に伴う跨道橋新設工事で千葉県との協定書に基づき千葉県73%、君津市27%の負担割合で県が施工する。
◎中島、和田下線道路改良 (中島地先)	1,500	0	地形測量
・ 末吉、竹ノ内線道路改良 (末吉地先)	10,600	10,000	道路改良工事 (L=115m)
・ (仮称) 八重原線道路新設改良 (三直～宮下地先)	95,400	28,800	橋梁詳細設計 (L=55.6m) 盛土工事 用地測量 土地評価 用地買収
・ 上湯江、和田ノ上線道路改良 (上湯江地先)	27,000	10,000	道路改良工事 (L=320m)
・ 俵田・山本線歩道整備事業 (賀恵淵地先)	8,600	5,000	歩道整備工事 (L=155m)

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・大手内後楽線道路改良 (浦田地先)	17,400	10,000	道路改良工事 (L=100m)
・大山野、奥谷線歩道整備 (大山野地先)	10,000	10,000	歩道整備工事 (L=120m)
・笹藤林線道路改良 (笹地先)	9,600	2,800	道路詳細設計 路線測量 用地測量
・六手・中島線歩道整備 (上地先)	13,000	7,000	道路詳細設計 地形測量 用地測量
・2号幹線5号支線 (三直地先)	19,800	3,500	道路改良工事 (L=140m)
・神門地区道路拡幅事業 ・生活道路道路改良事業	11,300	14,000	市道1号幹線15号支線(L=230m) 道路詳細設計 地形測量 用地測量
・道路防災点検事業	22,600	18,200	舗装評価並びに照明灯及び法面の 補修工事を実施する。
・橋梁整備事業	33,900	45,800	橋梁226橋のうち41橋について点 検を行う。
・橋梁長寿命化事業	297,200	265,000	橋梁補修設計 (10橋) 補修・耐震補強工事 (8橋)
・河川整備事業 ・梅田川河川改修事業	4,000	0	護岸整備工事 (L=35m)
・尾車川河川改修事業 (尾車地先)	6,200	6,200	県道萩作君津線の道路改良工事に 伴う河川改修事業で千葉県との協定 書に基づき千葉県69%、君津市31% の負担割合で県が施工する。
◎ 景観事業	9,000	0	景観計画の策定
・木造住宅耐震化促進事業	5,896	2,021	木造住宅の耐震化を促進するため、 耐震補助及び普及啓発事業を実施す る。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
◎ 公園施設長寿命化対策事業	4,400	0	市民体育館天井改修工事実施設計
・ 学校給食共同調理場整備事業	12,235	0	既存の3つの共同調理場を統合し、新たな共同調理場を建設する。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『教育委員会』			
・ 奨学金貸付事業	9,600	7,200	経済的理由により修学が困難な大学生等に月額50,000円以内で貸付を行う。
・ 学校再編推進事業 ◎統合準備室運営事業	164	0	統合に向けて準備室を設置し、円滑な統合に向けた取組みを推進する。
◎事前交流事業	1,248	0	統合対象校同士の事前交流を行い円滑な接続により、統合校での教育活動の充実を図る。
◎特色ある教育環境づくり 推進事業	2,073	0	特色ある教育環境づくりに関する取組みを支援することで、学校再編の推進を図る。 ・小中一貫教育推進事業 ・コミュニティ・スクール推進事業 ・特別支援教育推進事業
・ 学校図書館司書補助員配置 事業	9,062	8,982	学校図書館司書補助員を配置し、学校図書館の機能を充実させ、児童生徒の読書教育の推進を図る。
・ 校舎等維持補修事業 (小・中学校費)	61,910	59,874	校舎等の維持補修、校内樹木の伐採などを行い、児童生徒の安全と快適な学習環境の充実を図る。
・ 施設整備事業(小・中学校費) ◎八重原小学校屋内運動場 床改修事業	20,844	0	屋内運動場の床を貼り替えることで、児童の安全確保を図る。
◎貞元小学校普通教室棟 整備事業	51,531	0	入学児童数の増加により、今後普通教室が不足するため、2教室分増築する。
◎周西小学校受変電設備 改修事業	9,774	0	劣化している受変電設備について、改修を行う。
・ (仮称)小糸・清和地区 中学校統合施設整備事業	24,750	0	学校再編の実施に伴い、小糸、清和の2中学校の統合後使用校舎となる小糸中学校の施設整備を行う。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
◎ (仮称) 小櫃・上総地区 中学校統合施設整備事業	41,883	0	学校再編の実施に伴い、小櫃、久留里、松丘、亀山の4中学校の統合後使用校舎となる小櫃中学校の施設整備を行う。
・ 管理備品購入事業 (小・中学校費)	1,750	1,750	学校の管理運営に必要な備品を計画的に更新し教育環境の充実を図る。
・ ICT活用推進事業 (小・中学校費、教育センター費)	93,323	112,419	児童生徒のICT活用能力を育成するために、君津市教育ネットワークシステムの充実と、ICT活用教育の推進を図る。
・ 子ども支援・介護事業 (小・中学校費)	9,312	8,719	介護が必要な児童生徒を支援するため小学校に16名、中学校に2名の生活体験指導員を配置する。
・ 指導補助教員配置事業 (小・中学校費)	30,797	30,881	児童生徒一人ひとりの個に応じた、きめ細かな指導を行い、学力の向上を図るため、小学校5名、中学校7名の指導補助教員を配置する。
・ 運動部活動地域連携実践事業	800	577	生徒数の減少・指導者の高齢化等諸課題の解消を図るため合同部活動を実施する。
・ 子どもの読書活動推進事業	471	439	市内すべての子どもが読書に親しむことができるよう、乳児期・幼児期・児童期に応じた取組みを行う。
・ 生涯学習バス管理運営事業	13,994	12,918	生涯学習バス2台の運行により、学習活動の推進を図る。
・ 公民館管理運営事業	43,706	44,247	市内6公民館施設の適正な維持管理を行う。
・ 中央図書館資料購入事業	22,395	22,484	市民が課題解決に必要とする資料を多様な分野にわたって購入し提供する。
・ 中央図書館読書推進事業	407	409	大活字本や録音図書を購入し、活字資料の利用が困難な市民に提供する。読み聞かせ、点訳ボランティアを養成する。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 中央図書館施設管理事業	20,195	22,015	施設の適正な維持・保全を効率的に行う。
・ 文化財活用事業	322	322	文化財関係の子ども体験教室、展示会、講演会の開催及び松本ピアノの補修を実施する。
・ 地域コミュニティ推進事業	134	177	子ども110番の家設置や青少年健全育成に関する研修会等を実施する。
◎ 放課後子ども教室事業	217	0	放課後の子ども達の安心・安全な居場所づくりを目的に、地域住民を中心として学校の余裕教室で様々な体験活動を行う。
・ きみつ夢未来ミュージックフェスタ実施事業	10,000	2,932	市民や君津出身の音楽家、地域で活動する団体と連携し、音楽文化向上の集大成となる第10回きみつ夢未来コンサートを開催する。
・ 君津市民文化ホール改修事業	15,405	6,500	施設、備品等の機能維持を計画的に行う。
・ 生涯学習交流センター ・ 管理運営事業	14,108	14,988	生涯学習活動の拠点施設として維持管理を行う。
・ 市民相互交流促進・生涯学習促進事業	543	643	多世代交流、課題別事業などの主催事業を通じ、生涯学習を推進する。
・ 上総地域交流センター ・ 管理運営事業	10,731	11,181	上総地域の学習活動の拠点施設として維持管理を行う。
・ 小糸スポーツ広場野球場整備事業	15,240	3,000	小糸スポーツ広場のスコアボードなどの整備を実施する。
・ 生涯スポーツ推進事業	421	421	ニューイヤーマラソン大会、なわとび大会、各種スポーツ教室等を開催する。

◎新規事業

(単位：千円)

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
・ 小学校・中学校新人駅伝大会事業	654	804	小・中連携の取組みである持久力向上の成果を発揮する場として駅伝大会を開催する。
・ 調理場修繕費	1,800	16,004	共同調理場施設の効用を維持するために必要な修繕・補修を行い、安全で衛生的な給食業務を遂行する。
・ 調理機修理費	5,438	1,800	調理機器の効用を維持するために必要な修理を行い、効率的で衛生的な調理業務を遂行する。
・ ボイラー関係修理費	5,227	6,000	ボイラー本体及び配管の設備を維持するために必要な修繕・補修を行い、ボイラー運転作業の安全性の確保、円滑な給食業務の運営を図る。
・ 各共同調理場備品購入費	331	3,996	老朽化した共同調理場備品を更新し、学校給食業務の円滑な運営、給食衛生の向上を図る。
・ 給食賄材料費	338,617	352,763	給食として提供する野菜、米、肉等の賄材料を購入する。
・ 適応指導教室管理運営事業	4,801	4,771	不登校児童生徒の学校復帰を支援する。
・ 語学指導外国青年招致事業	43,200	43,200	英語教育推進のため、外国人英語指導助手（ALT）を派遣し、小・中学校での英語教育の充実を図る。
・ 国際化推進コーディネーター活用事業	1,928	1,928	英語能力を有する指導員4名を委嘱し英語教育の充実に努める。また、1名は日本語指導を必要とする児童生徒の指導のために派遣する。

事業名	29年度予算額	28年度予算額	説明
『消防本部』			
・ 職員教育研修費	4,091	5,894	千葉県消防学校及び消防大学校等が行う各種研修を受講することにより基礎的、専門的知識の習得や実践的技術力の向上を図り、職務に必要な資格を取得する。
・ 消防団運営関係費	48,609	44,324	基本消防団員及び機能別消防団員の報酬、出動手当や分団運営交付金を交付するほか、施設等を維持管理し、消防団活動の充実強化を図る。
・ 消防水利整備事業	12,376	30,341	消防水利の拡充を図るため消火栓2基の新設、及び既設消防水利の維持補修を実施する。
・ 消防自動車購入事業	95,010	88,282	高規格救急車1台、消防ポンプ自動車1台及び消防団用小型動力ポンプ付積載車3台を更新し、機能強化を図る。
・ ホース乾燥塔整備事業	1,500	1,497	消防団員の安全管理及び負担軽減を図るため、三脚式のホース乾燥塔をポール式ウィンチ付の乾燥塔に整備する。
・ 消防団機庫整備事業	25,294	33,797	災害活動の拠点となる消防団機庫の建替えを行う。 延床面積 約66㎡
◎ はしご車分解整備事業	29,432	0	はしご車の性能維持と、安全性を確保するため分解整備（オーバーホール）を実施する。
・ 小糸分署建設事業	30,200	13,323	小糸分署建設に向けた、実施設計及び建設用地の造成工事を行う。
◎ 上総分署施設整備事業	62,599	0	防災拠点の機能強化、災害対応力向上のため、倉庫棟を建設し非常用発電設備等の施設を整備する。

資料 地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

(歳入)

地方消費税交付金（社会保障財源化分） 603,647 千円

(歳出)

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる 7,928,141 千円
 社会保障施策に要する経費

【社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

社会保障施策に係る主な事業		事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	市債	その他	引上げ分の 地方消費税 (社会保障財 源化分の市町 村交付金)	その他
社 会 福 祉	障害者自立支援給付事業 障害福祉サービス費支給事業	1,245,372	905,401	0	17,068	47,288	275,615
	重度心身障害者医療費助成事業	183,783	91,686	0	2	13,487	78,608
	精神障害者医療費給付及び相談事業	56,068	0	0	0	8,211	47,857
	老人ホーム入所措置事業	37,349	0	0	2,396	5,119	29,834
	児童手当給付事業	1,251,300	1,061,184	0	1	27,841	162,274
	児童扶養手当給付事業	341,817	113,939	0	1	33,371	194,506
	生活困窮者等自立相談支援事業	18,297	13,955	0	0	636	3,706
	生活保護費	1,404,267	1,083,596	0	1	46,960	273,710
	小計	4,538,253	3,269,761	0	19,469	182,913	1,066,110
社 会 保 険	国民健康保険特別会計繰出金	807,152	289,302	0	0	75,837	442,013
	後期高齢者医療関係事業	951,879	133,911	0	0	119,787	698,181
	介護保険特別会計繰出金	1,013,148	8,946	0	0	147,060	857,142
	小計	2,772,179	432,159	0	0	342,684	1,997,336
保 健 衛 生	子ども医療費助成事業	272,007	78,552	0	6,000	27,452	160,003
	感染症予防事業	200,840	0	0	0	29,412	171,428
	各種がん検診事業	78,667	196	0	0	11,492	66,979
	妊婦乳児健康診査事業	66,195	0	0	0	9,694	56,501
	小計	617,709	78,748	0	6,000	78,050	454,911
合計		7,928,141	3,780,668	0	25,469	603,647	3,518,357

資料 一般会計予算規模等の推移

・一般会計当初予算規模の推移

(単位：百万円，%)

年 度	24	25	26	27	28	29
金 額	27,350	27,000	27,300	28,400	28,150	29,410
伸 率	△ 3.7	△ 1.3	1.1	4.0	△ 0.9	4.5

・市税の推移

(単位：百万円，%)

年 度	24	25	26	27	28	29
金 額	16,130	17,110	17,200	16,670	16,650	16,928
伸 率	△ 1.3	6.1	0.5	△ 3.1	△ 0.1	1.7

・市債の年度末残高（一般会計）

(単位：百万円，%)

年 度	24	25	26	27	28	29
金 額	17,474	15,986	14,501	13,901	14,462	13,098
伸 率	△ 3.7	△ 8.5	△ 9.3	△ 4.1	4.0	△ 9.4

(注) 平成28、29年度は見込額

・債務負担行為の年度末残高

(単位：百万円，%)

年 度	24	25	26	27	28	29
金 額	3,458	3,542	2,853	2,918	3,184	2,679
伸 率	△ 13.3	2.4	△ 19.5	2.3	9.1	△ 15.9

(注) 平成28、29年度は見込額

・基金の年度末残高

(単位：百万円)

年 度	24	25	26	27	28	29
財政調整基金	2,524	2,624	2,536	3,241	3,351	2,994
公共施設整備基金	211	213	235	469	975	981
その他の基金	927	958	982	1,013	1,044	1,075
合 計	3,662	3,795	3,753	4,723	5,370	5,050

(注) 平成28、29年度は見込額

